

他自治体における最近の入札不調事例

●他自治体のPFI事業（100億円以上に限る）のうち、令和6年に入札不調となった事例

	時期	不調後の主な対応
滋賀県立高等専門学校施設整備事業（滋賀県）	公告：R5.12 不調：R6.5	整備運営手法の変更 当初予定価格（総事業費）は110億円。事業者から入札辞退届が提出され不調。 不調後、整備運営手法をPFI方式から従来型手法に変更。 また、事業費のうち、施設整備費は87億円から51億円（+59%）増え、138億円になる見通し。 その後、設計業務に係る入札公告（予定価格7.3億円）をR6.7月に行い、R6.10月に落札者決定。
沖縄県リソの国際会議・大型展示場整備運営等事業（沖縄県） ※大型MICE施設	公告：R6.6 不調：R6.9	当初予定価格は434億円。事業者から入札参加表明がなく不調。 今後は、整備事業の条件や実施時期などを再度検討した上で、改めて入札公告を出す方針。詳細は検討中。
新県立体育館整備・運営事業（秋田県）	公告：R6.7 不調：R6.11	予定価格増額予定 予定価格（254億円（税込））を110億円増額（+43%）し、364億円（税込）で再公告を行う予定。（本年12月議会に補正予算（案）を計上）

●他自治体の従来型手法の建設工事（100億円以上に限る）うち、令和6年に入札不調となった事例

	時期	不調後の主な対応
京都市中央卸売市場第一市場整備工事新青果棟（仮称）建築主体その他工事（京都市）	公告：R5.12 不調：R6.1 再公告：R6.5 不落：R6.7 →不落随契	事業内容の変更 予定価格は非公表。（基本構想での見込みは約300億円） 不調後、発注時期を分割して行うこととし、第1期工事を再公告するも不落。 その後、予定価格を超過した事業者と不落随契に係る協議を行い、建設・設備工事を含め約186億円で契約締結。
船橋市立医療センター等建替工事（千葉県船橋市）	公告：R6.5 不調：R6.9	当初予定価格は526億円。 不調後、事業者からのヒアリング結果を踏まえ、方向性を検討中。
新静岡県立中央図書館建設事業（静岡県）	公告：R6.10 不調：R6.11	当初予定価格は268億円。 現在、不調後の対応を検討中。当初の予定どおりR7.2月の契約締結を目指す方針を表明。

※参考：県内の例

桜島学校新築本体その他工事（鹿児島市）	公告：R6.6 不調：R6.7 再公告：R6.8 不落：R6.10	事業内容の変更 予定価格は非公表。 当初、教室棟や給食室など4工区に分けて実施していたが、不調後、参加業者を増やすため2工区に再編し、単価を見直した上で再公告を行うも不落。 その後、事業者と不落随契に向けた協議を行うも契約に至らず。現在（R6.12）、工期や設計の見直しを進めており、1年遅れの2027（R9）年4月の供用開始を目指し再入札を行う方針
---------------------	--	---